日本遺産 JAPAN HERITAGE

里沼が育んだ館林の沼辺文化。

ぐんま愛

開発などで各地の沼が姿を消す中、館林市には今なお多くの沼が点在する。人里近くにある沼は暮らしと深く結び付き、人々はそれを生かすことで良好な環境を保ち、文化を育んできた。これらの沼は2019年、「里沼（SATO－NUMA）－『祈り』『実り』『守り』の沼が磨き上げた館林の沼辺文化－」として日本遺産に認定された。里沼を巡れば、館林の沼辺文化を味わいつつ、歴史や産業、市民生活により深く触れられる。

「祈りの沼」茂林寺沼

茂林寺

分福茶釜

「実りの沼」多々良沼

大谷休泊の墓

川魚料理

「守りの沼」城沼

館林城跡三の丸土橋門

つつじが岡

日本遺産は15年度に文化庁が創設。地域の歴史的魅力や特色を通じ、日本の文化や歴史を伝えるストーリーを認定する。文化庁と日本遺産連盟は、日本遺産への理解と関心を高めようと２月13日を「日本遺産の日」と定めている。「里沼（SATO－NUMA）－『祈り』『実り』『守り』の沼が磨き上げた館林の沼辺文化－」は、茂林寺沼を「祈りの沼」、多々良沼を「実りの沼」、城沼を「守りの沼」として42の文化財とともにストーリー化。沼を通して育まれた歴史と文化、自然環境が評価された。

◆里沼の原風景残る「祈りの沼」◆

かつて河川や沼の水辺には湿地や湿原が広がり、周りには平地林が見られた。こうした場所は、水生動物や昆虫、水草や湿原の植物の生息地であり、小動物や野鳥のすみかだった。茂林寺沼はこうした環境を保つ貴重な低地湿原だ。

環境保全に大きな役割を果たしているのが茂林寺。沼のほとりに曹洞宗の信仰の拠点「祈りの場」があることで、人々の自然を畏怖する気持ちが高まり「祈りの沼」としての静謐（せいひつ）さが受け継（がら）がれてきた。

茂林寺は屋根の葺（ふ）き替えに沼茅（ぼう）（葦（あし））を利用。繁茂する葦を刈ることで沼の生態系が維持されるなど、沼と人々は共生してきた。今でも人々の祈りの姿が途絶えることのない寺と、希少な動植物の生息地である沼との共存が図られている。

◆麦都を支える「実りの沼」◆

平安時代の蹈鞴（たたら）製鉄から名付けられたという多々良沼。中世、大谷休泊が沼からの用水を開削し、豊かな水で潤された土地は、米麦の二毛作が盛んになった。

江戸時代には麦の産地として知られるようになり、明治期には麦を生かした近代製粉業や醸造業により「麦都」へと変貌した。麦落雁（らくがん）やうどん、しょうゆが名産品となった。水と大地の恵みは沼を「実りの沼」へと進化させ、現代の館林の食品産業へと結実している。

漁労の場としても暮らしを支え、ナマズの天ぷらやコイの洗い、フナの甘露煮など沼の幸を生かした食文化をもたらした。さまざまな味わいは、もてなしや晴れの日の料理として暮らしに根付いている。

◆城とツツジを守護「守りの沼」◆

550年前、東西に細長い城沼のほとりに館林城が築かれ、沼は外堀の役目を果たす「守りの沼」となった。近世、沼に守られた堅固な城は江戸を守護する要衝とされた。

沼には二つの伝説が生まれた。一つは沼の主・竜神のすむ場とされる竜神伝説。もう一つはつつじ伝説だ。竜神に見初められた女性・お辻の入水を悲しんだ里人は、沼が見える高台にツツジを植え、「躑躅（つつじ）ケ崎」と呼んだ。歴代城主もツツジを植え続けた。

明治維新後、禁漁区だった沼が開放された。漁労や墾田、渡船などが営まれ、躑躅（つつじ）ケ崎は「つつじが岡」となった。多くの人が訪れるようになった沼辺に行楽客を迎え入れる文化が集約され、「もてなしの心」が芽生えた。

文化庁　令和３年度観光拠点整備事業（地域文化財総合活用推進事業）

日本遺産「里沼」のまち

館林市長　多田善洋

館林市の「里沼」（茂林寺沼・多々良沼・城沼・蛇沼・近藤沼）は密になりません。心身の癒やしを求めて訪れる方が、コロナ禍でも実は増えている、そんな素敵（すてき）な場所が館林市にはあります。日本遺産に認定された「里沼」では、文化財を見るだけではなく、おいしい食文化や工場見学なども楽しめます。

私たちは「感動体験」をキーワードに、来訪者満足度を高める取り組みを今後進めてまいります。ぜひ、館林市の「里沼」へお越しください。

OTOWA 60歳からの、趣味時間
「楽譜が読めない…」という方でも、無理なく楽しめるコースをご用意しました。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。
お申込方法 お電話またはLINEでお申し込みください
0276-76-7013
受付時間 9:00-17:45（日・祝を除く）
特別な音楽体験をあなたに…
オトワ楽器　館林市松原1-17-56 TEL: 0276-76-7013 URL: https://otowa-gakki.com/

天日干しうどん
昔ながらの伝統製法で丹念に製麺しています
めん小町
[本　店] 館林市羽附町1538 TEL.0276-74-7713
[アゼリアモール店] 館林市楠町3648-1 TEL.0276-73-2023
各店無休 ※本店は麺の販売のみ

今年で創業110周年　このまちの笑顔をふやそう。
とりせん
本社：群馬県館林市下早川田町700番地
TEL：(0276) 74-2121 URL：https://www.torisen.co.jp

日清製粉グループ
NISSHIN SEIFUN GROUP 製粉ミュージアム Nisshin Milling Museum
館林市栄町6-1 ☎0276-71-2000

～あなたに笑顔を～ JA邑楽館林
代表理事組合長　江森富夫
館林市赤生田町847　TEL.0276-74-5111

地域の力 応援キャンペーン「ぐんま愛2021」協賛社（順不同）
アイオー信用金庫　AUTO MIRAI -Aizawa Corporation-　赤城自然園 SAISON Akagi Nature Park　あかぎ信用組合　あすかホール あすからいふ倶楽部　All CAR dealer イソベモータース　糸井HD株式会社　カネコ種苗株式会社　北群馬信用金庫　共愛学園 KYOAI GAKUEN since 1888
桐生信用金庫　桐生第一高等学校　よろこびがつなぐ世界へ KIRIN　KUSATSU ONSEN　Kusatsu New Resort Hotel　クスリのマルエ　CLIMB CLIMB CO.,LTD.　株式会社群電　群馬銀行　一般社団法人群馬県住宅協会
群馬県信用組合　群馬ダイハツ　群馬トヨペット　群馬ナブコ　人も地球も健康に Yakult 群馬ヤクルト販売(株)　佐田建設株式会社　SUNWA　JAグループ群馬　JESCO SUGAYA株式会社　夢を育ろう、手をつなごう。しののめ信用金庫
住宅金融支援機構 Japan Housing Finance Agency　上毛共済　株式会社スナガ　株式会社成電社　一生涯のパートナー 第一生命 Dai-ichi Life Group　高崎信用金庫　高崎ターミナルビル株式会社 Montres AZ E'site　天国社　東京海上日動　ふれあいバンク TOWA 東和銀行
利根郡信用金庫　トヨタカローラ群馬　ナルセグループ　日産サティオ群馬　日産プリンス群馬　株式会社日本キャンパック　日本政策金融公庫　日本生命　ネッツトヨタ群馬　はるる
富士スバル　旅館建設業 各木工業　好の空間 プリエッセ　PRIOR HOLDINGS　Primavera 株式会社プリマベーラ　北海道電力株式会社　our goal is only one 三高電機株式会社　明和県央高等学校 Meiwa Kenoh　株式会社目崎鉄工　メリード
わつ美然野　ヤマト　ようざん　日曹ラサ マリエール 株式会社ライフシステム　ハイウェイオアシス 湖の駅 ららん藤岡　連合群馬
地域の力 応援キャンペーン　ぐんま愛2021
「ぐんま愛」は、地域の課題をともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをするキャンペーンです。
上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。